

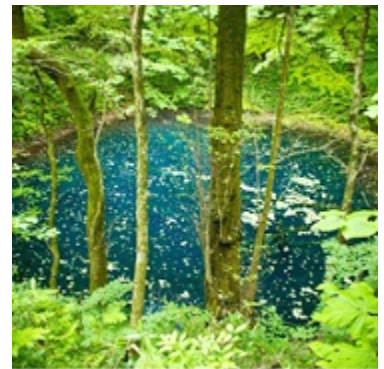
3類型	農林水産物、観光資源	通巻番号	2-29-003
地域資源名	白神山地、十二湖、青池、鍋石温泉 クロマグロ、雪中にんじん	認定日	平成29年10月13日
地域	青森県深浦町	所管省庁	農林水産省、経済産業省 国土交通省

事業名：白神十二湖の森と深浦町地域資源を活用した“碧（あお）の神秘と紅（あか）いロマンを体験するエコツーリズムプログラム”及び関連土産品等の開発事業

会社名：株式会社ふかうら開発（法人番号5420001008524） 所在地：青森県西津軽郡深浦町
 連絡先：TEL：0173-75-2811 所在地：青森県西津軽郡深浦町
 船作鍋石226-1
 FAX：0173-75-2812 H P：http://www.wespa.jp

事業概要（地域産業資源の活用）

深浦町に賦存する観光・農林水産物資源を最大限活かした観光開発の取組を踏まえて、“碧（あお）”を象徴とした自然の神秘性を体感するプログラムと、“紅（あか）”に象徴される人間が創り上げた産物や伝説・歴史を、ロマンとして体験するプログラムの開発及び関連土産商品の開発販売事業を行うことで、地域産業の振興、地域イメージの向上等を図ることを目指す。



【碧の神秘・十二湖青池】

新たな需要の開拓の見通し（市場性、販路、商品の特性）

◆市場性

自然の中で、体を動かしたり、自然景観に触れ合い、癒しを体感するアクティブなライフスタイルを志向する層は依然として多く、「大自然の魅力を味わう旅」や「アウトドア体験を楽しむ旅」の人気は高い。

◆需要開拓の方針

首都圏のファミリー層やアクティブミドル・シニア層を中心に需要開拓に取り組む。旅行エージェント等流通向けプロモーションに加え、SNS等を利用したダイレクトプロモーションにも注力する。

◆商品の特性

“碧（あお）色”と“紅（あか）色”に象徴される大自然の神秘性及びロマンを体験するコンテンツを、提供するシーズンやターゲット層別に様々なバリエーション・組合せで提供する。



【紅いロマン・深浦町の夕陽】



【深浦町のふるさと名物・深浦マグロステーキ丼】

地域を挙げた取組と協力者・関係事業者等との連携

本事業は、深浦町による「深浦町過疎地域自立促進計画」で示してある観光関連産業の取組方針に沿った内容である。地域の他の観光施設、旅客業に加え、十二湖の森林ガイド、深浦マグロ料理推進協議会、農事組合法人船作興農組合などの各種団体と連携して取組んでいく。